

2019年度

事業報告書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 事業の成果

1993年秋に「カンボジアのこどもに学校をつくる会」として発足した当会は、2019年9月で27年目に入った。1年で1棟を目標に始まった学校建設は、2019年度末には374校舎となった。その中で、近年はタイやベトナム国境付近の遠隔地域の学校建設に携わるなど、当会の支援地域はカンボジア25地域中20地域まで広がっている。ソフト面では、当会の長年にわたる支援と働きかけが1要因となり、カンボジア教育省は、2018年より開始したカリキュラム改訂に併せ、小・中学校に週1時間の芸術科目の授業時間を設けることとした。当会は、JICA草の根技術協力事業として2016年3月に採択された「初等科芸術教育支援事業」を同年8月より開始し、カンボジアの全ての子どもたちが学校で質の高い芸術教育を受けられることを目指し、カンボジアの教育省・芸術省とともに活動をおこなっている。

当会は、2004年1月1日付けで19番目の認定NPO法人として国税庁より認定された。2018年度に認定の有効期間の更新を東京都に申請したところ、2019年2月24日に認可され、向こう5年間の資格を継続できることになった。この結果、当会は寄付金控除の特典を得られる領収証を継続して発行することが可能となっている。

2019年度は、学校建設事業、教育支援事業、ボランティア派遣事業、災害救援復興事業、啓蒙活動事業と、これらを支える組織運営面の諸活動について、概ね順調に事業を実施することができた。

今年度の各事業の主な実績は以下のとおり。

1-1 学校建設事業の主な実績

(1)カンボジア

①校舎、付帯施設の建設

本年度はカンボジア6州に、小・中学校7棟22室、校舎補修2棟7室、トイレ8棟29室、給水施設5基、手洗い場3ヶ所を建設した。これにより、カンボジア国内での校舎建設数はカンボジア20州で359棟（着工済校舎を含む）となった。カンボジア国内の小・中学校は合計8,999校あり、当会の実績は全学校の3.2%となっている。

建設年度	支援学校名	地域	受益者 (生徒数)	受益者 (教員数)	主な支援内容							
					校舎		トイレ		机、 椅子	給水 水タンク	手洗い 場	職室
					棟	室	棟	室				
350	ドーンロー小学校	バタンバン州	420	14	1	4	1	3	100	1		12
351	モーン小学校	トゥボークモム州	83	3	1	3	1	3	75	1		9
352	バラン小学校	クラチエ州	98	3	1	3	1	3	75	1		9
353	バイドラン中学校	バタンバン州	376	26	1	3	(1)	(4)	75	0	3	9
354	ブレイトロー小学校	スワイリエン州	312	7	1	1			5			3
355	アキラブーンズワイ小学校	シエムリアップ州	210	8	1	5			42			15
356	ドオンティウ小学校	プレイベン州	229	5	1	3			75			9
校舎補修					(1)	(3)						
付帯設備	コークスロウ小学校	コンボンチャム州	324	10			1	3		1		
付帯設備	カンボジア日本友好校学園	シアヌークビル州	1342	51			2	10				
付帯設備							(1)	(4)				
付帯設備	イヤーポアウ小学校	タケオ州	183	8			1	3				
付帯施設	コンターナン小学校	コンボンチャム州	1034	18			1	4				
校舎補修					(1)	(4)						
付帯施設	チンタイ中学校	スワイリエン州	224	19						1		
合計(2019年度実績)			4835	172	7	22	8	29	447	5	3	66
357	バイドラン小学校	バタンバン州	207	10	1	5			125			15
358	トゥールスノール小学校	バタンバン州	253	5	1	4			4			12
359	サマコム小学校	トゥボークモム州	349	8	1	5			125			15

* 358の机・椅子は、日本からのリサイクル品を160セット寄贈予定。教師用4セットのみ現地購入予定。(P.7参照)

* 実績の()内の数字は、既存施設の補修棟数と室数を示します。2020年度の実績には加算していません。

* 357～359は2019年度内に未完成のため、実績は2020年度に加算します。

②学習環境を維持するための各種物資支援

カンボジアでは国からの予算が不足しているため、学用品、図書、学校備品などの購入費、校舎補修費などを十分に賄えない。2019年度は、学校贈呈式実施校6校および既建設校約30校にニーズに合わせた物資を支援した。

③「江東区」及び「江東区海外リサイクル支援協会」との連携で中古机・椅子を輸送

2019年度は、寄贈を受けた机・椅子200セットのうち、160セットをバタンバン州トゥールスノール小学校、残り40セットを同州2校の小学校に寄贈する計画だったが、カンボジアの学校休校に伴い、2020年度に延期となった。学校再開後、江東区の小・中学生が書いた寄せ書きと合わせて寄贈する。海上輸送のコンテナには、江東区をはじめ全国から寄せられた楽器等も積み込み、各種支援に備えることができた。

④衛生教育

校舎建設だけでなく、衛生施設の支援も行っており、2019年度はトイレ8棟29室、給水施設5基、手洗い場3ヶ所を支援した。また寄贈した施設を正しく長く使用してもらうために、衛生教育本を使用して、教員や生徒、コミュニティーの人々へ衛生に関する説明を行った。

(2) ネパール

ネパールでの学校建設は、本年度2棟8教室の校舎が完成し、2019年度末までに合計14棟63教室を贈呈することができた。

1-2 教育支援事業の主な実績

(1) 初等科芸術教育支援事業

2016年3月に採択されたJICA草の根技術協力事業は、「カンボジア王国初等科芸術教育支援事業」として活動を開始した。近い将来、カンボジアのすべての子どもたちが、学校で質の高い芸術教育を受けることができることをめざし、5年間の契約期間にJHPがカンボジアの教育省とともに行う活動は主に下記の4つである。

- ・小学校の芸術教育の普及に責任をもつ教育省の職員を育成する。
- ・小学校の芸術教科のシラバス、生徒用の教科書、教員用の指導書を作成する。
- ・州レベルのトレーナー（教員を指導する人）を育成するための教育省内のトレーナーを育成する。
- ・州レベルのトレーナーを育成するための研修プログラムを作成する。

芸術教科の教科書と指導書は、大きく「美術と手工芸」と「音楽と踊り」の二つの科目に分けて実施した。

「美術の手工芸」

1年生から始まった美術科目の教科書・指導書づくりも、現在は高学年の教科書・指導書作成に入った。カンボジアにおいて、ワーキンググループのメンバーとともに、授業実践および教科書・指導書づくり

を行うとともに、日本において、教科書・指導書ページを精査するための美術教育専門家4名による分科会を実施した。また、美術教育専門家を派遣し、高学年指導および指導案作成への理解を深めるためのワークショップを実施した。

「音楽と踊り」

音楽科目の教科書・指導書づくりは、カンボジア人音楽専門家らとともに、日本の音楽教育専門家のアドバイスを受けながら、カンボジアでの会議、作業を中心に行っている。学年毎に設定されたそれぞれの曲題材に準じて、発達段階に則した活動内容を検討し、児童が様々な音楽活動を楽しむことができるような教科書・指導書づくりを進めている。

専門家の派遣

○ナショナルトレーナー育成研修のプログラム検討ワークショップ：

美術 2019年5月21～24日

音楽 2019年10月9～11日

○タケオ州でのキックオフミーティング：2019年11月15日

○対象校4校での事前モニタリング：

美術 2019年11月25～29日

音楽 2019年12月2～6日

○ナショナルトレーナー育成研修：

第1回音楽教育研修 2019年12月26～27日

第2回音楽教育研修 2020年1月6～11日

第1回美術教育研修 2020年1月20～23日

第2回美術教育研修 2020年2月10～15日

事業も4年目に入ったこともあり、JICA 東京からモニタリングチームの受け入れを行った。2020年2月に行ったナショナルトレーナー育成のための第2回美術教育研修の視察および関係者からのヒアリングが行なわれた。

(2) フォローアップ事業

郡の教育局や対象校のそれぞれが自分たちの手で美術・音楽活動を継続していくために必要とされる支援を継続して行っている。また、指導者がいながら楽器の不足で音楽の授業の実施が難しい学校や教育機関などへの楽器寄贈も幅広く行っている。

○音楽（プレイベン州コンポントラバイク郡）

[音楽講習会および郡や対象校による音楽イベントの開催支援]

2018年から郡の教育局が行っている音楽のスキルアップを望む教員を対象とした音楽講習会、また郡および対象校が主催する音楽イベントへの間接支援を継続した。

○美術（カンポット州、スバイリエン州）

[美術の授業の継続、自校開催の絵画展、国際コンテストへの参加などを目的とした画材の寄贈]

前年に引き続き、各校における美術の授業の継続、ならびに自校開催の絵画展の実施を側面支援するために画材の寄贈を行った。また昨年同様、日本の企業が主催する絵画コンクールへの出展支援を行った。

○楽器寄贈

[地域や学校への楽器寄贈]

リクエストの届いた教員養成校や中学校などへ楽器の寄贈を行った。寄贈に際しては、器楽の指導を行える指導者がいること、具体的な指導計画と時間が確保されていること、楽器の使用や管理の持続性が考慮されていることなどを確認している。

(3) コミュニティ・アート・プロジェクト

本事業は児童養護施設（CCH：幸せの子どもの家の附属小学校）を対象として、子どもたちが想像性や感性、創造力、表現力などの資質能力を発揮できる場を提供することを目的とし、様々な自己表現活動を実施している。

○アートクラブ：毎週金曜日をアートクラブの日として、美術や音楽に関わる様々な表現活動を行っている。

○今年度はアーティストによる身体表現や音楽のワークショップも開催した。コンテンポラリーダンサーによるワークショップでは、自分の名前を身体で表現する、音楽を聴いて連想した動きをする等の活動にチャレンジした。初めての経験にはじめはとまどっていた子どもたちでしたが、次第に全身を大きく使いのびのびと活動することができた。また、音楽のワークショップではそれぞれが描いた絵をもとにグループで歌詞を考えた。

(4) 児童養護施設（CCH：幸せの子どもの家）支援

支援は17年目に入り、在籍する子どもの数は2020年3月末現在で41人になった。2019年度も年間を通じて運営面でのアドバイスや財政的な支援を行った。

(5) 成人識字教育

2018年より識字教育事業をスタートした。今年度は、コンポンチャム州バティエ郡にある非識字率の高い4村で100名の生徒を対象に識字クラスを実施した。

1-3 ボランティア派遣事業の主な実績

(1) カンボジア体験ボランティア

2019年8月11日～8月22日まで、カンボジアに22名のボランティアを派遣し、スワイリエン州の学校でのブランコ建設と校舎補修作業、文化交流を行った。プノンペン市内では、フィールドワークやワークショップなどを行い、他団体やCCHも訪問した。

(2) 社会人参加の活動対応

これまでにカンボジアの学校建設事業に支援をいただいた企業や組織が、学校を継続的に訪問し、校舎やトイレの補修作業、遊具やバレーコート建設、子どもとの交流、文具寄贈などを行った。

1-4 災害救援復興事業

(1) 東日本大震災

JHP協賛による宮城県三陸町への桜の木植樹活動において、本年度11回目の復興記念植樹イベントを開催した。現在までに植樹は1,600本を超えた。

(2) 台風15号・19号

令和元年台風15号・19号により、東海から関東を中心に記録的な大雨となり河川が決壊し各地に甚大な被害をもたらした。JHPは皆様に支援カンパを呼びかけると共に、被災地域が広範囲の為に、この度の支援金は、千葉県庁「がんばろう！千葉 千葉県災害義援金」へと全額寄付をした。

1-5 啓蒙活動事業の主な実績

(1) 「XXXXXXXXXXチャリティーコンサート」

カンボジアの教育支援を目的として、2019年8月10日に15回目となる「XXXXXXXXXXチャリティーコンサート」を開催。約500名が来場し、カンボジアの音楽教育支援に繋げることができた。

(2) 楽器清掃と寄付

東京事務所では、音楽教育支援のための楽器募集を行い、年9回の清掃活動を行った。約90名のボランティアにご参加頂き、鍵盤ハーモニカ596台の清掃と36箱を梱包し、カンボジアへの輸送に備えることができた。

(3) イベント参加

東京事務所では、年間10回の外部イベントに出展参加し、当会の諸活動の紹介と各種資料の配布を行い、団体の認知度を高め、協力者を募ることに努めた。同時に、カンボジアやネパールのグッズ販売や募金活動を行い、両国の教育支援の資金を得ることができた。

(4) アフリカへ毛布をおくる運動

アフリカへ毛布をおくる運動は2019年で36年目を迎えた。アフリカへ毛布をおくる運動の参加団体として、当会会員や支援者への広報活動に協力し、同運動全体として今年度は24,240枚の毛布を送り、送られた毛布枚数は累計4,197,995枚に達した。

1-6 上記1-1から1-5の活動を支える組織運営に関する主な実績

- (1) 寄付総額は前年度よりも約2,860万円増加した。
- (2) 新しい寄付の仕組みの「お宝エイド」は、2019年度に約40万円の寄付収入を得た。
- (3) 2013年度より参入したBook Smile運動は7年目となり、2019年度の寄付件数は24件で約14.8万円の寄付収入を得た。
- (4) 2006年より[]との連携で実施している、「カンボジア子ども教育基金」の活動を継続した。
- (5) 助成金は2件申請し全て採択され、各種事業を実施した。また、2016年度に採択されたJICA草の根技術協力事業は当会の活動の大きな柱となっている。
- (6) 財源確保のための各種募集として、書き損じハガキ、未使用切手、デルタ航空マイルなどを募集した。
- (7) 東京事務所において、年間に55名がボランティア保険に加入して活動に参加した。
- (8) 東京事務所において、大学生や中学生・高校生の修学旅行生を対象としたオリエンテーションを年10回開催し、前年度を上回る47名が参加した。

1-7 運営面の主な課題

(1) 前年度よりも会費収入は減少したが、寄付収入は増加し、当会の活動に賛同し引き続き支援をして下さる会員・支援者が多くいた。また、公益財団法人や企業からの補助金・助成金・寄付などを継続的に受けられたのは、当会が26年にわたり実績と信頼を積み重ねてきた結果と言える。2020年度以降も、寄付金、助成金、会費、事業収益の各予算を達成させ、収益全体を安定的に維持させることが課題となる。

(2) 前年度よりも新規・継続会員共に減少し、年度末の会員数が539名まで低迷している。会員減少は、主に会員・支援者の高齢化によるためである。しかし、寄付総額は前年度より増加しており、特に学校建設への関心が多いことが分かる。活動参加企業やカンボジア訪問者の新規入会の促進、若い世代の新規会員増加に力を入れ、会員数を増加させることが課題となる。

2019年度は、組織運営面でいくつかの課題も挙げられたが、上述の主な実績の通り、各事業において多くの成果を得ることができた。

カンボジアやネパールの安定した発展の為には、義務教育のより一層の普及が重要な課題となっている。また、国内外で発生する災害への対応も含め、当会が担うべき活動は一層広がることが想定されるため、今後も各種の啓蒙活動を展開し、活動に対する理解者を増やしなが、より効果的な活動を継続していきたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【133,428】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
学校建設	小・中学校建設 (校舎・付帯設備)	通年	カンボジア	10人	12校の生徒・教員	5,007人	85,464
		通年	ネパール	6人	3校の生徒・教員	1,000人	
	衛生教本配布	通年	カンボジア	10人	贈呈校8校	2,800人	
	継続支援(物資等)	通年	カンボジア	10人	贈呈校24校	7,500人	
	継続支援 (リサイクル机・椅子)	通年	カンボジア	10人	贈呈校3校	1,096人	
	候補校調査	通年	カンボジア	10人	11校	3,000人	
教育支援事業	JICA 草の根 パートナーシップ事業 初等科芸術教支援事業	通年	カンボジア	15人	教育省担当行政官、教員養成校教員、対象郡教育局及び4校の教員等	46人	20,090
	楽器寄贈	通年	カンボジア	5人	寄贈校5校	約1,500人	
	音楽フォローアップ事業	通年	カンボジア	6人	対象郡教育局及び対象9校の生徒・教員	約2,720人	
	美術フォローアップ事業	通年	カンボジア	5人	対象32校の生徒・教員	約9,600人	
	児童養護施設(CCH)支援	通年	カンボジア	5人	入所児童	41人	
	CCH・アート・プロジェクト	通年	カンボジア	7人	参加児童	71人	
	成人識字教育	通年	カンボジア	8人	識字クラス教員・学習者	100人	
ボランティア派遣事業	ボランティア体験活動派遣	2019年 8月11日~21日	カンボジア プノンペン市、 スワイリエン州	10人	活動地の学校の生徒	約400人	3,864
	企業ボランティア隊派遣	通年	カンボジア	10人	活動地の学校の生徒	約500人	
災害救援復興事業	東日本大震災復興活動	通年	宮城県南三陸町	10人	宮城県三陸町の住人	500人	1,907
	台風15号・19号災害支援	通年	千葉県	3人	千葉県民	100人	

啓蒙活動事業	チャリティーコンサート	2019年 8月10日	東京都内	35人	会員 一般	500人	5,811
	ボランティア受入等 コーディネート	通年	東京事務所	1人	会員 支援者	100人	
	機関紙発行	JHP ニュース (2回) CCH 便り (1回)	東京事務所	10人	会員 サポーター	3,000人 80人	
	オリエンテーション	通年10回 実施	東京事務所	2人	一般	47人	
	ホームページ	通年	東京事務所	1人	一般	不特定多数	
	メールマガジン	通年20回 発行	東京事務所	1人	会員/一般	1,284人	
	啓発諸活動 (イベント出展ほか)	通年10回 実施	東京事務所 国内各所	延べ 100人	会員/一般	約5,000人	
	講演活動	通年13回 実施	国内各所	3人	一般	200人	
組織運営に 関する事業	財源確保	通年	東京事務所 及び国内各所	10人	会員/一般	1,000人	16,292
	協力団体提携	随時	東京事務所 及び国内各所	5人	会員/一般	3,000人	
	各種会議	随時	東京事務所 及び国内各所	10人	会員/一般	200人	
	運営管理	通年	東京事務所 及びカンボジア	5人	会員/一般	200人	

(2) その他の事業

その他の事業に関しては、実施していない。

2019年度 活動計算書
(2019年4月1日～2020年3月31日)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

	科目	特定非営利活動に 係る事業	合計
I	経常収益	141,049,829	141,049,829
	受取会費	3,339,000	
	受取寄付金	114,036,986	
	受贈益	0	
	受取助成金等	1,965,541	
	事業収益	18,413,264	
	その他収益	3,295,038	
II	経常費用	133,426,920	133,426,920
1.	事業費	117,123,699	117,123,699
(1)	事業費人件費	26,265,967	26,265,967
	給料手当	23,297,624	
	雑給	0	
	通勤費	346,330	
	退職金	34,542	
	退職給付費用	290,000	
	法定福利費	2,048,737	
	福利厚生費	213,603	
	活動費	35,131	
(2)	事業費その他経費	90,857,732	90,857,732
	売上原価	359,642	
	建設費	63,323,743	
	CCH支援金	1,693,238	
	プロジェクト物資	2,153,158	
	海外教育支援援助費	312,258	
	トレーニング費	0	
	通信運搬費	572,450	
	運賃	1,224,146	
	水道光熱費	129,172	
	旅費交通費	9,939,911	
	広告宣伝費	268,147	
	消耗品費	1,206,652	
	什器備品費	0	
	諸謝金	1,858,217	
	図書費	31,222	
	印刷・製本費	1,109,650	
	修繕費	313,292	
	賃借料	2,318,709	
	事務所家賃	1,474,640	
	保険料	909,075	
	租税公課	509,443	
	支払寄付金	0	
	諸会費	27,945	
	支払手数料	775,158	
	研修費	15,000	
	減価償却費	214,790	
	雑費	118,074	

2. 管理費		16,303,221	16,303,221
(1) 管理費人件費		6,065,495	6,065,495
	給料手当	5,203,422	
	雑給	0	
	通勤費	140,070	
	退職給付費用	60,000	
	法定福利費	573,478	
	福利厚生費	88,525	
(2) 管理費その他経費		10,237,726	10,237,726
	通信運搬費	810,253	
	運賃	1,577,347	
	水道光熱費	510,198	
	旅費交通費	266,079	
	交際費	11,468	
	消耗品費	787,106	
	諸謝金	0	
	図書費	0	
	印刷・製本費	358,153	
	修繕費	277,860	
	賃借料	570,456	
	事務所家賃	3,248,824	
	保険料	264,840	
	租税公課	0	
	支払寄付金	0	
	諸会費	110,000	
	支払手数料	1,367,825	
	研修費	7,000	
	減価償却費	2,099	
	雑費	68,218	
当期経常増減額		7,622,909	7,622,909
Ⅲ 経常外収益		167,551	167,551
	為替差益	167,551	
	前期収益		
Ⅳ 経常外費用		479,523	479,523
	為替差損	479,523	
Ⅴ 正味財産増加	前期損益修正損益		0
	税引前当期正味財産増減額		7,310,937
	法人税、住民税及び事業税		70,000
	当期正味財産増減額		7,240,937
	前期繰越正味財産額		91,199,181
	次期繰越正味財産額		98,440,118

※当期会計報告よりNPO会計基準に準拠しました。

2019年度 貸借対照表
(2020年3月31日現在)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
《資産の部》		《負債の部》	
【流動資産】		【流動負債】	
現金	2,072,717	未払法人税	70,000
当座預金	13,535,134	未払消費税等	483,600
普通預金	72,578,554	未払費用	34,474
外貨普通預金	27,020	未払金	2,886,770
郵便総合預金	683,519	前受金	4,783,099
郵便振替	750,344	預り金	72,862
現預金計	89,647,288	流動負債 合計	8,330,805
		負債の部 合計	8,330,805
未収金	150,780		
棚卸資産	542,630	《正味財産の部》	
前払費用	0	【正味財産】	
立替金	141,129	前期繰越正味財産	91,199,181
仮払金	1,543,528	(うち当期正味財産増加額)	7,240,937
学校建設仮払金	12,571,332	正味財産 計	98,440,118
流動資産合計	104,596,687	正味財産の部 合計	98,440,118
【固定資産】			
車両運搬具	236,112		
工具器具備品	136,131		
敷金	1,801,993		
固定資産合計	2,174,236		
資産の部 合計	106,770,923	負債・正味財産合計	106,770,923

2019年度 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2011年4月1日 2012年3月31日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	学校建設事業	教育支援事業	ボランティア派遣事業	災害救援復興事業	啓蒙活動/収益事業	特別基金	JICA	事業費計
【経常収益】								
経常収益 計	96,552,900	7,016,032	3,961,007	1,007,340	2,939,363	0	13,716,924	125,193,566
受取寄付金	93,945,395	7,016,032	240,966	1,007,340	2,939,363	0	0	105,149,096
受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金等	0	0	196,551	0	0	0	0	1,965,541
事業収益	0	0	1,740,000	0	0	0	13,716,901	15,456,901
その他収益	2,607,505	0	14,500	0	0	0	23	2,622,028
【経常費用】								
事業費 計	85,464,256	7,155,050	3,863,870	1,906,936	5,810,529	0	12,934,526	117,135,167
事業費人件費	12,418,249	3,925,137	67,716	0	3,229,572	0	6,625,293	26,265,967
事業費その他経費計	73,046,007	3,229,913	3,796,154	1,906,936	2,580,957	0	6,309,233	90,869,200
売上原価	0	0	0	0	359,642	0	0	359,642
建設費	63,323,743	0	0	0	0	0	0	63,323,743
プロジェ外物資	1,568,727	309,585	30,046	244,800	0	0	0	2,153,158
トレーニング費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	3,203,658	775,201	2,792,583	325,505	138,029	0	2,704,935	9,939,911
賃借料	1,220,296	0	359,718	20,884	693,193	0	24,618	2,318,709
事務所家賃	703,177	0	0	0	0	0	703,178	1,406,355
その他経費	3,026,406	2,145,127	613,807	1,315,747	1,390,093	0	2,876,502	11,421,760
当期経常増減額	11,088,644	-139,018	97,137	-899,596	-2,871,166	0	782,398	8,058,399

3. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
学校建設事業	30,837,793	93,945,395	87,188,637	37,594,551	
教育支援事業	9,085,079	7,016,032	9,422,293	6,678,818	
(JHP・藤原紀香子ども教育基金)	1,475,958	25,614	0	1,501,572	
ボランティア派遣事業	250,000	240,966	290,966	200,000	
災害救援復興事業	1,171,744	1,007,340	1,865,306	313,778	
JICA教育支援事業	0	18,500,000	13,716,901	4,783,099	
合 計	42,820,574	120,735,347	112,484,103	51,071,818	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
HI-LUX(JHP-C)	3,768,300	0	0	3,768,300	3,692,931	75,369
HI-ACE(JHP-D)	2,637,144	0	0	2,637,144	2,584,400	52,744
HI-LUX(JHP-A)	2,599,750	0	0	2,599,750	2,547,754	51,996
Explorer	2,800,000	0	0	2,800,000	2,743,997	56,003
工具器具備品	210,000	0	0	210,000	205,797	4,203
コピー機	338,310	0	0	338,310	232,756	105,554
パソコン	110,080	0	0	110,080	83,706	26,374
投資その他の資産						
敷金	921,993	880,000	0	1,801,993	0	1,801,993
合 計	13,385,577	880,000	0	14,265,577	12,091,341	2,174,236

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引の内容は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	105,149,096	211,431
活動計算書計	105,149,096	211,431

2019年度 財産目録
(2020年3月31日現在)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	2,072,717		
当座預金	13,535,134		
普通預金	72,578,554		
外貨普通預金	27,020		
郵便総合預金	683,519		
郵便振替	750,344	89,647,288	
その他流動資産			
未収金	150,780		
棚卸資産	542,630		
前払費用	0		
立替金	141,129		
仮払金	1,543,528		
学校建設仮勘定	12,571,332	14,949,399	
流動資産合計		104,596,687	
2 固定資産			
有形固定資産			
車両運搬具	236,112		
工具器具備品	136,131	372,243	
投資その他の資産			
敷金	1,801,993	1,801,993	
固定資産合計		2,174,236	
資産合計			106,770,923
II 負債の部			
1 流動負債			
未払法人税	70,000		
未払消費税等	483,600		
未払費用	34,474		
未払金	2,886,770		
前受金	4,783,099		
預り金	72,862	8,330,805	
流動負債合計		8,330,805	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			8,330,805
正味財産合計			98,440,118

2019年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

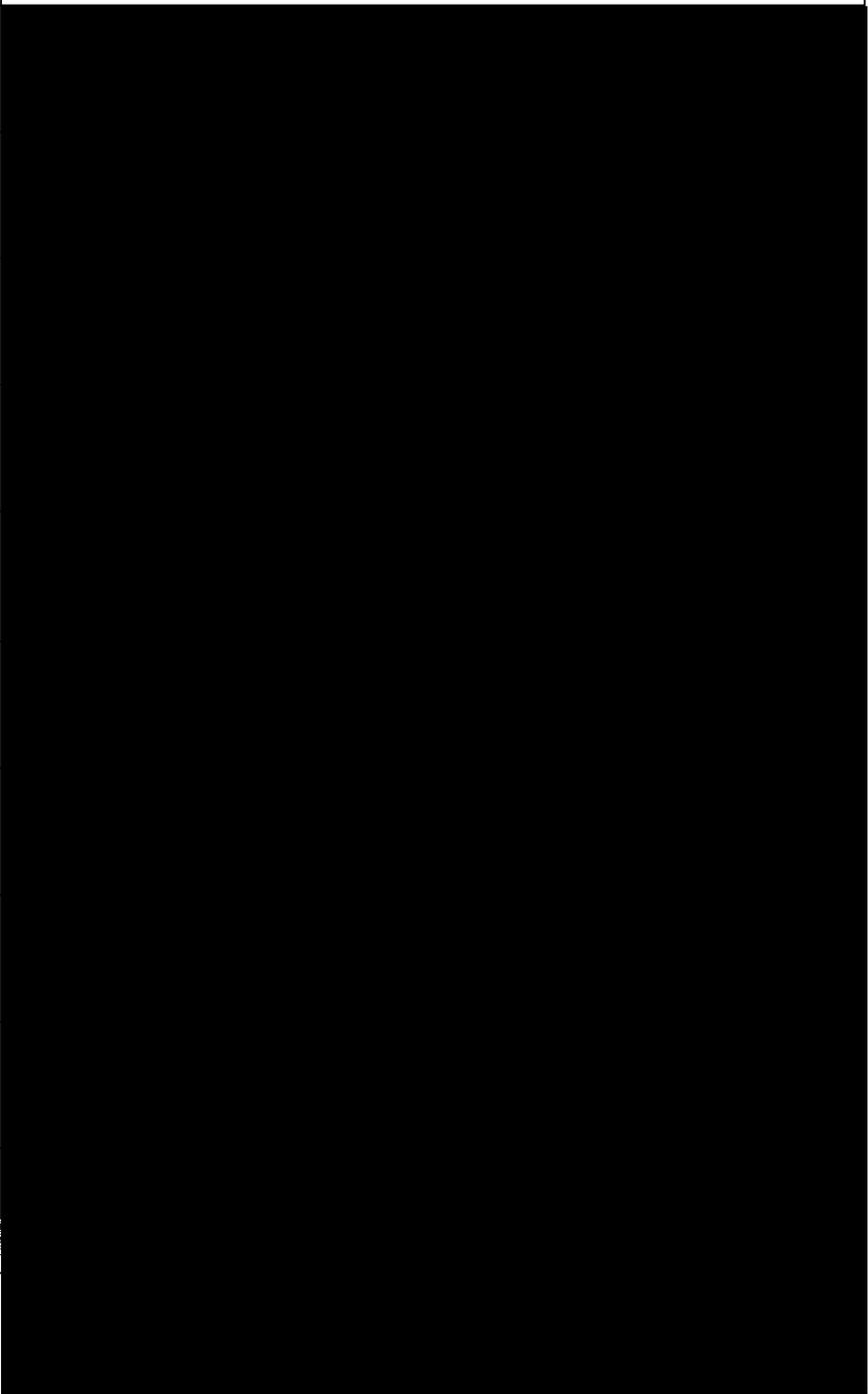
	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○ 理事 ・監事	(ササヒラミエコ) 笹平 美江子	[REDACTED]	2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
2	○ 理事 ・監事	(イマガワスミコ) 今川 純子		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
3	○ 理事 ・監事	(サエキランコ) 佐伯 蘭子		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
4	○ 理事 ・監事	(ヤマオカシュウイ チ) 山岡 修一		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
5	○ 理事 ・監事	(サヤリュウイチ) 佐谷 隆一		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
6	○ 理事 ・監事	(ワキタトモコ) 脇田 知子		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
7	○ 理事 ・監事	(ヨシオカケンジ) 吉岡 健治		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
8	○ 理事 ・監事	(アオノタツシ) 青野 達司		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
9	○ 理事 ・監事	(イワモトムネタカ) 岩本 宗孝		2019年4月1日～ 2020年1月31日	なし
10	理事・○ 監事	(クシダマサアキ) 櫛田 正昭		2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし

11	理事・監事	(イトウタエコ)	[REDACTED]	2019年4月1日～ 2020年3月31日	なし
		伊藤 多栄子			
12	理事・監事	(ナカゴミヨシタカ)	[REDACTED]	2019年4月1日～ 2020年3月31日	2019年4月1日～ 2020年3月31日
		中込 祥高			

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	笹平 美江子	
2	今川 純子	
3	佐伯 蘭子	
4	山岡 修一	
5	佐谷 隆一	
6	脇田 知子	
7	青野 達司	
8	吉岡 健治	
9	伊藤 多栄子	
10	櫛田 正昭	
11	中込 祥高	